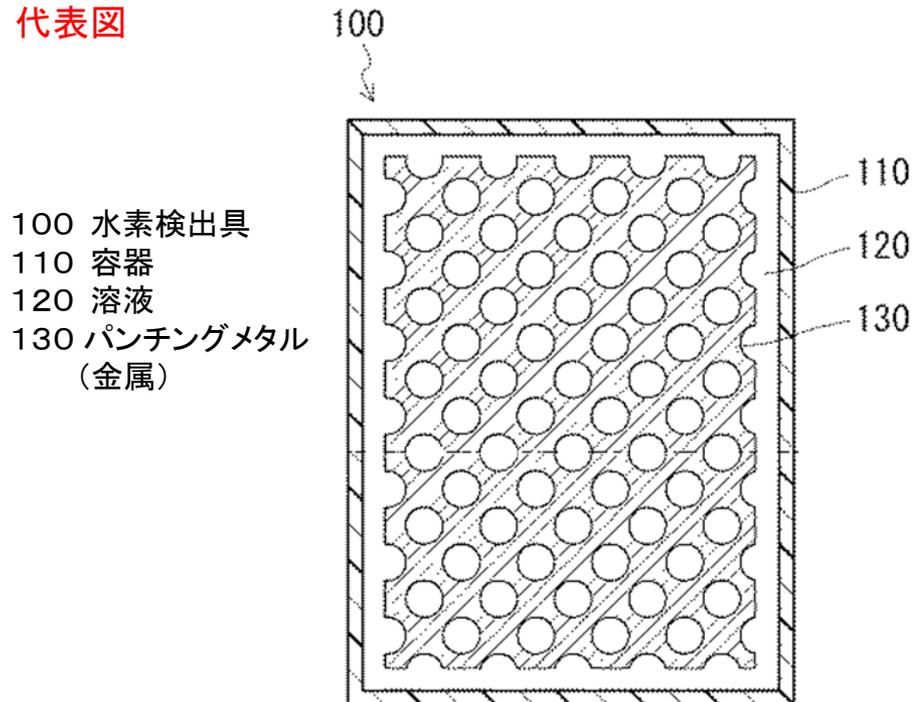


化学

気体・液体中の水素濃度測定装置

発明の名称	水素検出器具およびそれを用いた水素測定装置		
出願人/権利人	有限会社ターナープロセス	発明者	棚橋 正治、近藤 宏恵、登 祥子、棚橋 正和
出願日	平成29年4月17日	出願番号	2017-081613
公開番号	2018-179836	特許番号	-
法的状態	出願中		

代表図



発明の概要

気体中や液体中の水素分子の検出が容易な器具およびそれを用いた水素測定装置

特徴

従来は液体中の溶存水素濃度しか測定できなかった。本発明の水素測定装置は、気体または液体中に存在する水素分子を測定する。水素測定装置は、水素検出器具と、水素検出器具中の溶液の色の変化を測定する測定器とを含む。測定器には、透過率測定装置や反射率測定装置など、一般的な分光測定に用いられている測定器を適用できる。色の変化から、雰囲気中に存在する水素分子を検出でき、さらに水素分子の濃度を求められる。水素検出器具は、繰り返し使用が可能であり、変色の速度から、雰囲気中の水素分子濃度を推測することも可能である。

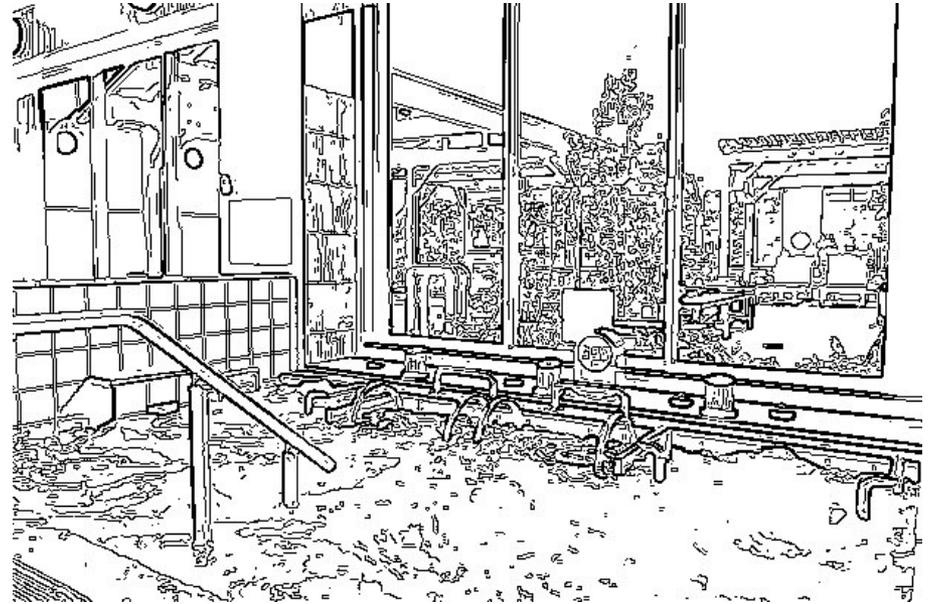
関連分野

農林水産、飲食、業務用機械、電気機械、医療・保健衛生、専門技術サービス

応用の可能性



エステサロン



スパ・浴場(水素風呂)



美容液



水素水



クリニック

など

応用の可能性

- ・エステサロン
- ・スパ・浴場(水素風呂)
- ・クリニック
- ・美容液
- ・水素水
- など

本技術の活用が見込める企業の一例

- ・株式会社伊藤園
- ・パナソニック株式会社
- ・株式会社日本トリム
- ・エイチツーファクトリー株式会社
- ・マクセルホールディングス株式会社
- ・グランモア株式会社
- ・株式会社モアシステム
- ・株式会社株式会社グローバルスポーツ医学研究所
- ・ニュージャパン観光株式会社
- など

有限会社ターナープロセスの本発明に関する最新動向

- ・本件特許に関連する情報は同社のホームページ(<https://www.tanap.jp/index.html>)上には見受けられない。